

まるごとひふみ

まるごとひふみ15 追加型投信/内外/資産複合

まるごとひふみ50 追加型投信/内外/資産複合

まるごとひふみ100 追加型投信/内外/株式

2021年6月度 月次運用レポート

レオス・キャピタルワークスよりお客様へ
運用状況ならびに運用責任者からお客様へのメッセージなどをご報告します。



まるごとひふみ

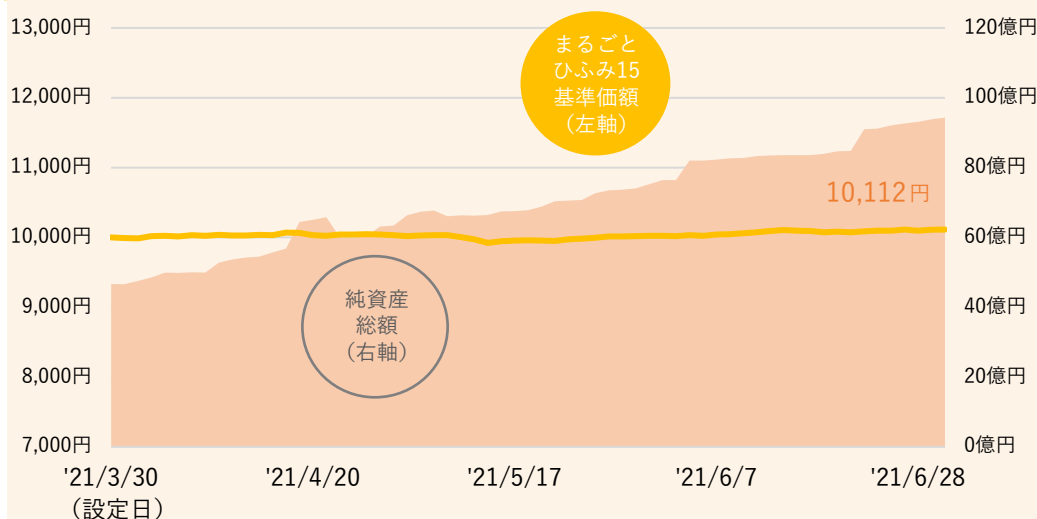


まるごとひふみ15

まるごとひふみ15 運用実績

作成基準日：2021年6月30日

基準価額等の推移（日次）



※「まるごとひふみ」は、「まるごとひふみ15」「まるごとひふみ50」「まるごとひふみ100」の3ファンドの総称です。

※基準価額は1万口あたりです。また信託報酬控除後の値です。

※当レポートにおいて特段の注記がない場合は、基準日時点における組入比率や運用実績を表しています。また運用成績など表記の値については、小数点第三位を四捨五入して表示しています。そのため組入比率などでは合計が100%にならない場合があります。

※「運用成績」の「設定来」は、設定時の価額（10,000円）を起点として算出しております。

※「純資産総額」は100万円未満を切捨てて表示しています。

※「ひふみワールドファンド」は正式名称を『ひふみワールドファンド FOFs用（適格機関投資家専用）』といい、「ひふみワールドマザーファンド」を高位に組み入れています。

※「現金等」には未収・未払項目などが含まれるため、マイナスとなる場合があります。

※「基準価額の変動要因」は、月間の変動額を主要要因に分解した概算値であり、実際の数値とは異なる場合があります。また、四捨五入等の関係で、内訳の各数値の合計は基準価額変動額（月次）と合わない場合があります。「信託報酬・その他」のその他には、設定、解約の影響などがあります。

※「まるごとひふみ15」は複数の投資信託証券（投資対象ファンド）への投資を通じて実質的に債券や株式等へ投資し、投資対象ファンドの基本の組入比率：「ひふみグローバル債券マザーファンド」85%、「ひふみ投信マザーファンド」9%、「ひふみワールドファンドFOFs用（適格機関投資家専用）」6%を維持することを目指して運用を行ないます。（市況動向や運用の状況によっては組入比率が変動する場合があります）各投資対象ファンド等の状況については後述の「ご参考：マザーファンド基準価額の推移と運用成績」をご覧ください。

運用成績

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
まるごとひふみ15	0.90%	1.21%	-	-	-	1.12%

まるごとひふみ15の運用状況

基準価額	10,112円
純資産総額	94.29億円

まるごとひふみ15投資信託財産の構成

ひふみグローバル債券マザーファンド	84.59%
ひふみ投信マザーファンド	8.88%
ひふみワールドファンド*	6.03%
現金等	0.49%
合計	100.00%

分配の推移（1万口当たり、税引前）

-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
設定来合計	0円	

基準価額の変動要因

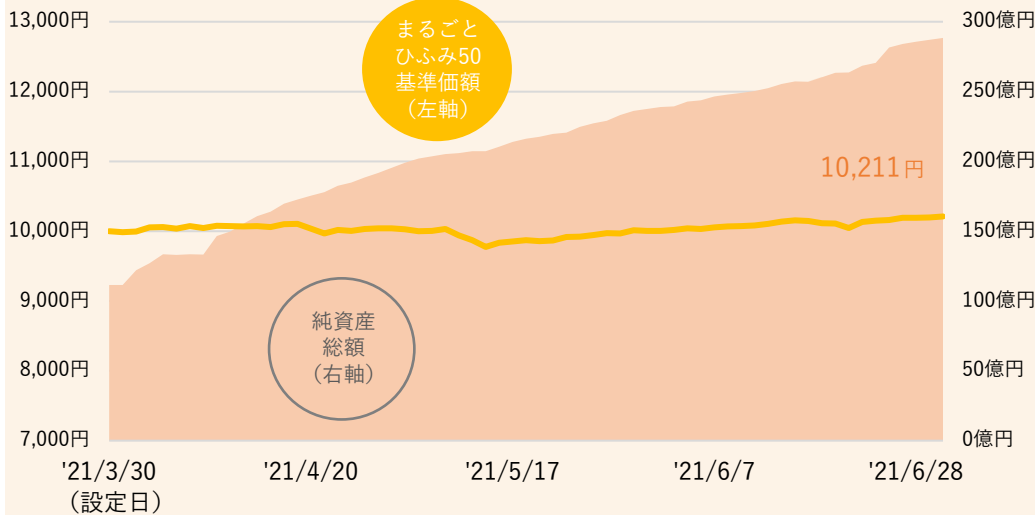
基準価額変動額（月次）	+90円
〔組み入れファンド別変動要因内訳〕	
ひふみグローバル債券マザーファンド	+40円
ひふみ投信マザーファンド	+29円
ひふみワールドファンド*	+26円
信託報酬・その他	-6円
〔実質的な資産等項目別の変動要因内訳〕	
債券	+40円
株式・投資証券	+56円
為替	+2円
信託報酬・その他	-9円

※後述の「当資料のご留意点」を必ずご覧ください





基準価額等の推移（日次）



運用成績

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
まるごとひふみ50	2.09%	2.25%	-	-	-	2.11%

まるごとひふみ50の運用状況

基準価額	10,211円
純資産総額	288.4億円

まるごとひふみ50 投資信託財産の構成

ひふみグローバル債券マザーファンド	49.57%
ひふみ投信マザーファンド	29.88%
ひふみワールドファンド*	20.05%
現金等	0.50%
合計	100.00%

*「ひふみワールドファンド」は正式名称を『ひふみワールドファンド FOFs用（適格機関投資家専用）』といい、「ひふみワールドマザーファンド」を高位に組み入れています。

分配の推移（1万口当たり、税引前）

-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
設定来合計	0円	

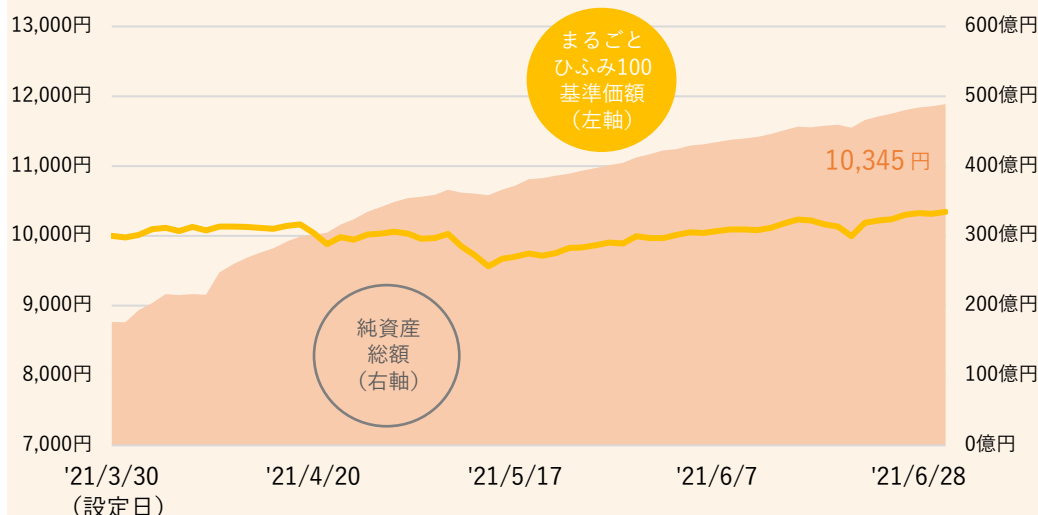
基準価額の変動要因

基準価額変動額（月次）	+209円
〔組み入れファンド別変動要因内訳〕	
ひふみグローバル債券マザーファンド	+23円
ひふみ投信マザーファンド	+105円
ひふみワールドファンド*	+88円
信託報酬・その他	-8円
〔実質的な資産等項目別の変動要因内訳〕	
債券	+24円
株式・投資証券	+186円
為替	+9円
信託報酬・その他	-10円

※「まるごとひふみ50」は複数の投資信託証券（投資対象ファンド）への投資を通じて実質的に債券や株式等へ投資し、投資対象ファンドの基本の組入比率：「ひふみグローバル債券マザーファンド」50%、「ひふみ投信マザーファンド」30%、「ひふみワールドファンド FOFs用（適格機関投資家専用）」20%を維持することを目指して運用を行ないます。（市況動向や運用の状況によっては組入比率が変動する場合があります）各投資対象ファンド等の状況については後述の「ご参考：マザーファンド基準価額の推移と運用成績」をご覧ください。



基準価額等の推移（日次）



運用成績

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
まるごとひふみ100	3.79%	3.67%	-	-	-	3.45%

まるごとひふみ100の運用状況

基準価額	10,345円
純資産総額	488.72億円

まるごとひふみ100投資信託財産の構成

ひふみ投信マザーファンド	59.82%
ひふみワールドファンド*	39.69%
現金等	0.49%
合計	100.00%

*「ひふみワールドファンド」は正式名称を『ひふみワールドファンド FOFs用（適格機関投資家専用）』といい、「ひふみワールドマザーファンド」を高位に組み入れています。

分配の推移（1万口当たり、税引前）

-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
設定来合計	0円	

基準価額の変動要因

基準価額変動額（月次）	+378円
〔組み入れファンド別変動要因内訳〕	
ひふみ投信マザーファンド	+211円
ひふみワールドファンド*	+177円
信託報酬・その他	-10円
〔実質的な資産等項目別の変動要因内訳〕	
株式・投資証券	+372円
為替	+17円
信託報酬・その他	-11円

※「まるごとひふみ100」は複数の投資信託証券（投資対象ファンド）への投資を通じて実質的に株式等へ投資し、投資対象ファンドの基本の組入比率：「ひふみ投信マザーファンド」60%、「ひふみワールドファンドFOFs用（適格機関投資家専用）」40%を維持することを目指して運用を行ないます。（市況動向や運用の状況によっては組入比率が変動する場合があります）各投資対象ファンド等の状況については後述の「ご参考：マザーファンド基準価額の推移と運用成績」をご覧ください。

ひふみグローバル債券マザーファンド 運用状況

ひふみグローバル債券マザーファンドの状況	
純資産総額	250.76億円
組み入れ銘柄数	13銘柄

ポートフォリオ特性値	
最終利回り	0.55%
デュレーション	7.3

種別比率	
国債	55.28%
住宅ローン担保証券	5.47%
社債	0.86%
国際機関債	0.84%
現金等	37.55%
合計	100.00%

格付比率	
AAA	24.02%
AA	0.86%
A	28.36%
BBB	9.21%
BB以下	0.00%

組み入れ上位5通貨 比率	
1 日本円	27.31%
2 米ドル	24.89%
3 ユーロ	10.25%
4 -	-
5 -	-

組み入れ上位5カ国 比率	
1 日本	27.31%
2 アメリカ	24.04%
3 イタリア	9.21%
4 スペイン	1.05%
5 国際機関	0.84%

為替ヘッジ比率	
	98.54%

※「純資産総額」は100万円未満を切捨てて表示しています。

※「ポートフォリオ特性値」は、ファンドの組入債券等（現金等を含む）の各特性値（最終利回り、デュレーション）を、その組入比率で加重平均したものです。（Bloombergの情報を基にレオス・キャピタルワークス株式会社作成）
最終利回りは、ファンドが投資している債券等の特性を示すために各債券の利回りから算出したものであり、ファンドの運用成果を示唆、保証するものではありません。
デュレーションは、金利の変動による債券価格の感応度を表しています。値が大きいくほど金利変動に対する債券価格の変動が大きくなります。

※各比率は、ひふみグローバル債券マザーファンドの純資産総額に対する比率を表示しております。

※「種別比率」の現金等は、純資産総額から有価証券時価総額を差し引いたコールローン、その他の資産です。

※格付は、ムーディーズおよびスタンダード・アンド・プアーズの格付のうち高いものを採用し、スタンダード・アンド・プアーズの格付形式で表示しています。

※「組み入れ上位5カ国比率」は原則として発行国で区分しております。なお、国には地域が含まれます。また、国際機関等特定の国に分類しない場合があります。

※「為替ヘッジ比率」は、外貨建資産の時価総額に対する為替予約評価額の比率です。売買等の計上タイミングや市況動向により比率が100%を超える場合があります。

組み入れ上位5銘柄 比率					
銘柄名	種類	国	通貨	償還日	組入比率
1 第362回利付国債（10年）	国債	日本	日本円	2031/3/20	16.42%
2 ITALY BUONI POLIENNALI DEL TESORO	国債	イタリア	ユーロ	2031/12/1	9.21%
3 US TREASURY N/B	国債	アメリカ	米ドル	2041/2/15	9.02%
4 第175回利付国債（20年）	国債	日本	日本円	2040/12/20	8.47%
5 US TREASURY N/B	国債	アメリカ	米ドル	2031/2/15	5.55%

ひふみ投信マザーファンド 運用状況

ひふみ投信マザーファンドの状況	
純資産総額	7,138.88億円
組み入れ銘柄数	284銘柄

資産配分比率	
国内株式	85.24%
海外株式	11.66%
海外投資証券	1.06%
現金等	2.04%
合計	100.00%

市場別比率	
東証一部	79.14%
東証二部	1.84%
マザーズ	2.70%
JASDAQ	1.56%
その他海外株	12.71%
現金等	2.04%
合計	100.00%

組み入れ上位10業種 比率	
1 情報・通信業	17.15%
2 サービス業	10.62%
3 電気機器	9.50%
4 卸売業	6.55%
5 小売業	5.97%
6 機械	5.83%
7 化学	5.75%
8 建設業	5.17%
9 食料品	3.94%
10 精密機器	3.14%

※「純資産総額」は100万円未満を切捨てて表示しています。

※各比率は、ひふみ投信マザーファンドの純資産総額に対する比率を表示しております。

※「資産配分比率」「市場別比率」の現金等は、純資産総額から有価証券時価総額を差し引いたコールローン、その他の資産です。

※「資産配分比率」の株式には新株予約権を含む場合があります。「海外投資証券」はREIT（不動産投資信託）等です。

※「組み入れ上位10業種比率」は国内株式における上位業種を表示しています。

※「組み入れ上位10業種比率」「組み入れ上位10銘柄比率」の業種は、東証33業種分類を用いて表示しています。なお、海外株式、海外投資証券については「その他海外株」として表示しています。

※「組み入れ上位10銘柄比率」の規模は、基準日時点の時価総額と以下の区分に基づき作成しています。
大型(3,000億円以上)
中小型(300億円以上,3,000億円未満)
超小型(300億円未満)

組み入れ上位10銘柄 比率						
	銘柄名	銘柄コード	規模	上場市場	業種	組入比率
1	MICROSOFT CORPORATION	MSFT	大型	NASDAQ	その他海外株	1.68%
2	S H I F T	3697	大型	東証一部	情報・通信業	1.43%
3	H O Y A	7741	大型	東証一部	精密機器	1.30%
4	エイチ・アイ・エス	9603	中小型	東証一部	サービス業	1.29%
5	ミライト・ホールディングス	1417	中小型	東証一部	建設業	1.27%
6	インターネットイニシアティブ	3774	大型	東証一部	情報・通信業	1.26%
7	プレミアムウォーターホールディングス	2588	中小型	東証二部	食料品	1.22%
8	ショーボンドホールディングス	1414	中小型	東証一部	建設業	1.20%
9	Zホールディングス	4689	大型	東証一部	情報・通信業	1.12%
10	あい ホールディングス	3076	中小型	東証一部	卸売業	1.12%

ひふみワールドファンド* 運用状況

純資産総額	259.13億円	投資信託財産の構成
		ひふみワールドマザーファンド 99.71%
		現金等 0.29%
		合計 100.00%

*「ひふみワールドファンド」は正式名称を『ひふみワールドファンド FOFs用（適格機関投資家専用）』といい、「ひふみワールドマザーファンド」を高位に組み入れています。

※「純資産総額」は100万円未満を切捨てて表示しています。

※各比率は、純資産総額に対する比率を表示しています。

※現金等は、純資産総額から有価証券時価総額を差し引いたコールローン、その他の資産です。未収・未払項目などが含まれるため、マイナスとなる場合があります。

※「資産配分比率」の株式には、新株予約権を含む場合があります。海外投資証券はREIT（不動産投資信託）等です。

※「組み入れ上位10カ国比率」「組み入れ上位10銘柄比率」の国は、原則として発行国で区分しております。なお、国には地域が含まれます。

※「組み入れ上位10業種比率」「組み入れ上位10銘柄比率」の業種は、株式における上位業種を表示し、原則としてGICS（世界産業分類基準）の産業グループ分類に準じて表示しております。

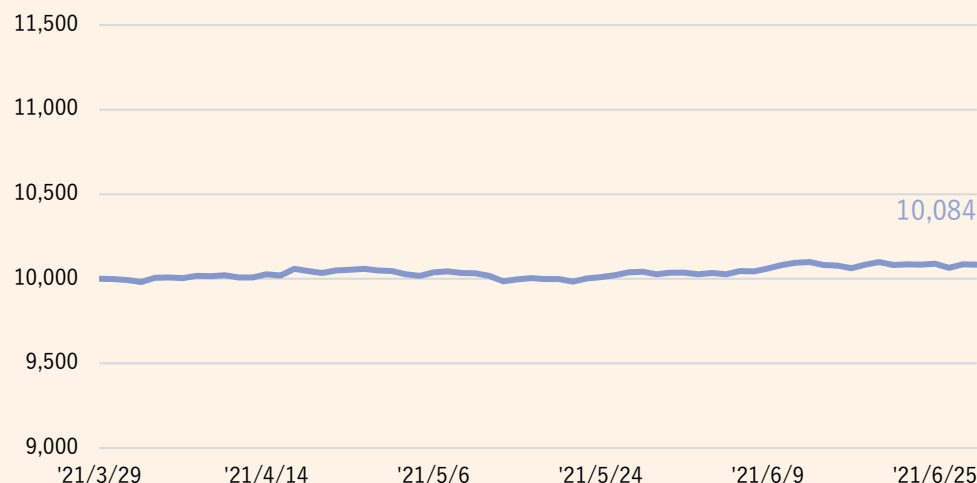
ひふみワールドマザーファンド 運用状況

ひふみワールドマザーファンドの状況	組み入れ上位10カ国 比率
純資産総額 2,190.29億円	1 アメリカ 59.56%
組み入れ銘柄数 155銘柄	2 中国 9.05%
	3 ドイツ 4.57%
	4 フランス 3.01%
	5 香港 2.21%
	6 イギリス 1.70%
	7 スウェーデン 1.62%
	8 カナダ 1.53%
	9 台湾 1.43%
	10 デンマーク 1.37%

資産配分比率	組み入れ上位10業種 比率	組み入れ上位10通貨 比率
海外株式 89.91%	1 ソフトウェア・サービス 13.21%	1 米ドル 66.37%
海外投資証券 1.37%	2 資本財 11.36%	2 香港ドル 8.43%
現金等 8.72%	3 各種金融 9.33%	3 ユーロ 8.17%
合計 100.00%	4 半導体・半導体製造装置 8.57%	4 中国元 1.71%
	5 小売 6.72%	5 台湾ドル 1.43%
	6 メディア・娯楽 6.22%	6 デンマーク・クローネ 1.37%
	7 耐久消費財・アパレル 5.10%	7 イギリス・ポンド 1.09%
	8 ヘルスケア機器・サービス 5.03%	8 スウェーデン・クローナ 0.81%
	9 自動車・自動車部品 3.76%	9 オーストラリア・ドル 0.78%
	10 テクノロジー・ハードウェアおよび機器 3.35%	10 ノルウェー・クローネ 0.77%

組み入れ上位10銘柄 比率				
銘柄名	国	通貨	業種	組入比率
1 DEUTSCHE POST AG	ドイツ	ユーロ	運輸	1.49%
2 NVIDIA CORPORATION	アメリカ	米ドル	半導体・半導体製造装置	1.27%
3 BROOKFIELD ASSET MANAGEMENT INC.	カナダ	米ドル	各種金融	1.27%
4 GENERAC HOLDINGS INC.	アメリカ	米ドル	資本財	1.23%
5 GENERAL MOTORS COMPANY	アメリカ	米ドル	自動車・自動車部品	1.22%
6 ACCENTURE PLC	アイルランド	米ドル	ソフトウェア・サービス	1.21%
7 ANTA SPORTS PRODUCTS LIMITED	中国	香港ドル	耐久消費財・アパレル	1.20%
8 AMERICAN EXPRESS COMPANY	アメリカ	米ドル	各種金融	1.14%
9 CAPITAL ONE FINANCIAL CORPORATION	アメリカ	米ドル	各種金融	1.13%
10 FIRST REPUBLIC BANK	アメリカ	米ドル	銀行	1.10%

ひふみグローバル債券マザーファンド 基準価額の推移（日次）



運用成績	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	まるごとひふみ設定来
ひふみグローバル債券マザーファンド	0.47%	0.91%	-	-	-	0.84%

※「まるごとひふみ」が直接または間接的に投資している各投資信託証券の基準価額の推移と運用成績を、「まるごとひふみ」の当初設定日の前営業日（2021年3月29日）を10,000として指数化して作成、算出しております。

※運用成績は小数点第三位を四捨五入して表示しています。「まるごとひふみ設定来」は、「まるごとひふみ」の設定日の前営業日（2021年3月29日）（「ひふみグローバル債券マザーファンド」は当初設定時）を起点として算出しております。

※「まるごとひふみ100」は、「ひふみグローバル債券マザーファンド」は組み入れていません。

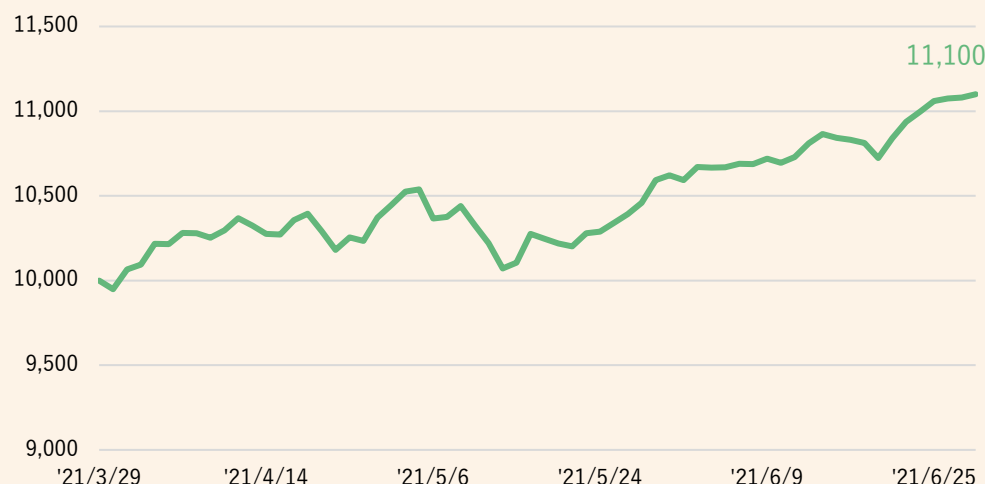
※「まるごとひふみ」の投資対象ファンドの一つである「ひふみワールドファンドFOFs用（適格機関投資家専用）」は、「ひふみワールドマザーファンド」を高位に組み入れてあります。ここでは、「ひふみワールドマザーファンド」の基準価額の推移と運用成績を記載しております。

ひふみ投信マザーファンド 基準価額の推移（日次）



運用成績	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	まるごとひふみ設定来
ひふみ投信マザーファンド	3.56%	0.40%	-	-	-	-0.20%

ひふみワールドマザーファンド 基準価額の推移（日次）



運用成績	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	まるごとひふみ設定来
ひふみワールドマザーファンド	4.50%	10.27%	-	-	-	11.00%

運用責任者よりお客様へ：まるごとひふみ

まるごとひふみ15は、組み入れ全ファンドが上昇したことで、前月末に比べて、基準価額は0.90%上昇しました。

まるごとひふみ50は、組み入れ全ファンドが上昇したことで、前月末に比べて、基準価額は2.09%上昇しました。

まるごとひふみ100は、組み入れ全ファンドが上昇したことで、前月末に比べて、基準価額は3.79%上昇しました。

【ひふみ投信マザーファンド】

米国のFOMC（連邦公開市場委員会）で政策金利見通しが想定外に上振れしたことで世界の株式が一時調整する場面があったものの、米国で長期金利が一段と低下するなか、日米のグロース株が堅調に推移し、基準価額は3.56%上昇しました。なお、同期間における参考指標であるTOPIX（東証株価指数、配当込み）は1.19%上昇しています。

【ひふみワールドファンドFOFs用（適格機関投資家専用）】

米国のFOMCで政策金利見通しが想定外に上振れしたことで世界の株式が一時調整する場面があったものの、米国で長期金利が一段と低下するなか、米国のグロース株が堅調に推移したほか、ドル高円安が進んだことなどを背景に、基準価額は4.46%（ひふみワールドマザーファンドは4.50%）上昇しました。

【ひふみグローバル債券マザーファンド】

米国のFOMCで政策金利見通しが想定外に上振れしたことで、早期利上げ観測が高まった一方で、先行きのインフレ懸念が後退したことなどから、米国の長期・超長期金利が一段と低下したことを背景に、基準価額は0.47%上昇しました。

引き続き各投資対象ファンドの基本資産配分比率を維持するように運用します。今後ともまるごとひふみをよろしくお願いいたします。



まるごとひふみ
ファンドマネージャー

岡田 泰輔

※TOPIXは、全てTOPIX（配当込み）を用いています。TOPIX（配当込み）は当ファンドのベンチマーク（運用する際に目標とする基準）ではありませんが、参考として記載しています。TOPIXとは東証株価指数のことで、東京証券取引所第一部に上場されているすべての銘柄の時価総額（株数×1株当たり時価）の合計を指数化して算出され、日本の株式市場全体の動きをあらわすともいえます。TOPIX（配当込み）とは、配当収益を考慮して東京証券取引所が算出・公表している指数です。

運用責任者よりお客様へ：ひふみグローバル債券マザーファンド

6月の米国10年金利は1.59%から1.47%に低下しました。3日発表の雇用統計はやや弱め、10日のCPIはやや強めとどちらも大きなインパクトを与えるほどの数字ではなかったものの、参加者のポジションが一方的にショートに傾いていたこともあり、やや大きな値動きになりました。昨年から滞留していた政府預金が給付金等を通じて放出され、債券への需要が高まっていたのも一因と思われます。

また、17日に終了したFOMC（連邦公開市場委員会）では、メンバーによる2023年末の予想短期金利が想定外に上振れ（0.50%利上げ）し、一旦は金利上昇で反応しました。その後、利上げ前倒しによって中長期的にインフレが加速する懸念は低下したという見方が優勢となり、30年主導で金利は低下しました。

欧州金利は、ほぼ変化なしでした。日本では、30日に国債買入れの減額が発表されましたが、物価が上昇する兆しは見られず、金利は低位で安定しています。

グローバル債券マザーファンドでは長めの米国債を多く保有しているのが功を奏しました。一方で、ファンダメンタルズに著変はなく、中長期的なインフレの萌芽と解釈できるデータも見られており、慎重な運用を心がけております。引き続き、よろしくお願いいたします。



ひふみグローバル債券
マザーファンド
ファンドマネージャー

福室 光生

運用責任者よりお客様へ：ひふみ投信マザーファンド

米国のインフレ懸念は引き続き強いものの、FRB（連邦準備制度理事會）の幹部が硬軟取り混ぜたマーケットとの巧みなコミュニケーションをすることにより、一方的な市場トレンドが発生することがなく、市場は落ち着きを取り戻しています。そのような中で市場は一時、バリュー銘柄が強い市場環境が続きましたが、米国を中心にグロース株の再上昇が始まりつつあります。

ひふみ投信マザーファンドは年初から「コーヒーフロート戦略」といって、バリューとグロースをバランス良く保有する戦略を取っており、2020年と比較してバリュー銘柄の比率を上昇させています。しかし、一方で当ファンドは長期的に成長する会社に投資をする、というところに特徴があり、グロースに傾斜した運用をしているので、グロース株が強いマーケットは得意で、実際に市場平均を上回る成果を上げることができました。

日本経済は7月においては、感染力の非常に高いインド型の新型コロナウイルス変異株が広がる中でオリンピックが開催されることはハイリスクと思われますが、一方で、ワクチンの接種率も上昇しており、その点は明るい材料です。米欧のようにワクチンの普及を進めることで経済の再起動を図れるのかが大きなポイントになっています。

今後ひふみ投信マザーファンドは、慎重に新型コロナウイルスの感染状況を見極めつつ、ワクチンの普及により経済が再起動をしていくことを予想しながら、経済の再起動の恩恵を受ける銘柄に投資をしつつ、長期的なリターンを上げていこうと思います。今後も全力を尽くして運用をしますので、まるごとひふみをよろしくお願いいたします。



ひふみ投信マザーファンド
ファンドマネージャー
藤野 英人

運用責任者よりお客様へ：ひふみワールドマザーファンド

米国CPI（消費者物価指数）上昇からインフレ懸念が台頭し、米国株式市場は一時急落する場面もありましたが、パウエルFRB議長が予防的利上げの考えを議会証言で否定したことから、早期利上げに対する過度な警戒感が和らぎ、その後の市場は回復しました。世界の株式市場も米国利上げ懸念の後退から上昇し6月を終えました。このような環境下、6月のひふみワールドマザーファンドの基準価額は前月末と比べて上昇しました。

インフレ懸念が高まったものの、テーパリング（資産買入の減額）は金融引き締めではないこと、利上げは2023年に2回程度であろうことなどが見えたことで、市場参加者に安心感が広がりました。長期金利は下落し、貴金属類の商品価格も下落した一方、原油価格は経済再開への期待から上昇しました。

欧州市場は、英国中央銀行が金融緩和策を維持したことや、6月ユーロ圏総合PMI（購買担当者景気指数）が15年ぶりの高水準となったことなどが牽引し上昇しました。6月のドイツIFO企業景況感指数（ドイツIFO経済研究所が同国内約7,000社を対象に現況と今後6ヶ月の先行き業況感をアンケート調査したもの）が101.8と2年6ヶ月ぶりに基準となる100を超えるなど回復傾向が顕著ななか、新型コロナウイルスワクチン接種状況と検査結果を証明する「デジタルパス」運用が7月から欧州域内で開始される予定などから、バケーションシーズンに向け景気回復が一層進展する期待値が高まりました。

景気先行き懸念から自動車、素材関連が軟調な展開となる中国市場は横ばいとなっています。中国共産党創立100年を迎える7月以降の動向を注視しています。

引き続きまるごとひふみをよろしくお願いいたします。



ひふみワールドマザーファンド
ファンドマネージャー
湯浅 光裕



ワクチン接種進展で経済正常化に向かう主要国市場

コロナ禍対応から経済再開モードに転じる米金融政策

米国の金融政策は6月のFOMC（連邦公開市場委員会）でこれまでのコロナ禍対応から経済再開モードへ転換が明確になりました。4～6月期の米国経済は大規模な金融・財政政策に加えて新型コロナワクチンの接種進展から、雇用回復をはじめ景況感の改善が顕著になり、物価がFRB（連邦準備制度理事会）の想定を上回るなど、上ブレが鮮明になりました。コロナ禍で進められてきたFRBの大規模金融緩和政策は今年下期に正常化に踏み出す可能性が強まってきました。手順は、大規模な資産買入れ（現状1,200億ドル/月）の解除に向けて、資産買入れの減額措置（テーパリング）の事前告知⇒テーパリングの決定⇒同開始とみられます。さらに最大雇用や物価2%超の軌道乗せなどの条件が整ったところで利上げに踏み切るでしょう。6月のFOMCでは最初の利上げ時期が2023年とこれまでの24年から参加メンバーの見通しが前倒しになりました。テーパリングの事前告知～開始の間には、市場の混乱回避のため数ヵ月程度の期間がとられそうです。テーパリングのプロセスなどが示されそうな事前告知は8月26～28日のジャクソンホール会合（各国中銀首脳が集う経済シンポジウム）の可能性が高いとみられます。

主要国の債券・株式市場などに大きな影響を与える米10年国債利回りが米金融政策の正常化の中でどのように動くのか要注目です。FRBが前回（2014年1～12月）に行なったテーパリング時には、その前に上昇していた米10年国債利回りは、先行した織り込みに加えてテーパリングによる景気・物価の鈍化観測などからむしろ低下基調を辿りました。今回の米10年国債利回りは2020年8月上旬の0.5%をボトムに21年3月末の1.7%に向けて、経済再開・回復（+金融政策の正常化）を先取りする形で1.2%の大幅上昇となりました。4月以降は景気・物価が実際に上ブレする中で、米10年国債利回りは横這い～軟化基調になっています。今後、実際のテーパリングが実施されても米10年国債利回りは上昇せず、むしろ横這い～軟化基調を辿る可能性が十分にあり得そうです。

主要国の経済活動や景況感は新型コロナのワクチン接種率（＝ワクチン接種者数／人口）との相関が高くなっています。ワクチン接種が進む欧米では集団免疫獲得に近づき、活動制限の緩和や経済再開の動きが広がっています。変異種拡大が不安材料ですが、死亡者数が大幅に減少するなど重症化リスクが低減されており、消費者心理や企業マインドの改善が顕著になっています。上記の米国に加えて4～6月期の欧州経済もサービス産業など内需の回復が顕著になっています。ワクチン接種が遅れていた日本でもワクチン接種率（少なくとも1回）は20%を突破し、秋口にかけて加速化が予想され、コロナ禍で打撃が大きかったサービス産業の回復など、7～9月期の日本経済は上ブレが期待されます。一方で、ワクチン接種の南北格差の解消がグローバルな経済活動の回復に不可欠になりそうです。

今後の主要国株式市場は、米国を先導役に経済活動の正常化と景気や企業収益の好転を支えに「EPS（1株当たり税引後利益）の拡大」が株価上昇の原動力になる業績相場の様相が強まりそうです。一方で長期金利の上昇はPER（株価収益率）の押下げなど波乱要因になりそうですが、上述のようにテーパリング実施に際して米長期金利が横這い～軟化基調を辿る可能性があり、その場合にはPERは押下げとまらないでしょう（主要国株価の波乱回避）。4～6月期決算発表が7月後半～8月前半に行なわれますが、上方修正の流れと推察され、主要国株価は経済・企業収益拡大が主導する形で上昇基調を辿るとみられます。

(7月3日)

運用メンバーからのメッセージ

毎月、トピックを用意して運用メンバーのコメントを集めています。
多様な考えや価値観をお届けすることを通じて、新しい視点を持っていただくきっかけになれば幸いです。

今月のトピック

占いは信じますか？信じる理由、信じない理由も教えて下さい。



Fujino Hideto
藤野 英人
代表取締役会長兼社長
最高投資責任者

占いは信じません。しかし、人生には運や勢いがあるし、そのようなものが大事であるということは強く感じています。



Yuasa Mitsuhiro
湯浅 光裕
代表取締役副社長
未来戦略部長

統計学をベースとした「占い」の場合には利用するに耐えうる可能性があること、結果を通訳する通訳者の経験、人間力、技量などでエンハンスできること、「ツール」として利用できることなどを信じています。



Watanabe Shota
渡邊 庄太
運用本部長
株式戦略部長
シニア・アナリスト
シニア・ファンドマネージャー

人類の長い経験則をふまえた統計的アプローチとしてみれば信じられる部分があるのではないかと思います。くわえてわたしたちの生体や社会メカニズムにも自然現象などが作用していることは十分に考えられるので、そういう意味でも否定はできないと思います。



Yatsuo Hisashi
八尾 尚志
シニア・アナリスト
シニア・ファンドマネージャー

昔から神社仏閣は好きでよく行きますが、神様仏様にすがりお願いをするというより、あの静謐な空間に身を置き古の建築物に思いを馳せ、そして自分の気持ちを整理し心に誓いを立てることが目的です。しいたけ占いはエンタメとして好きでよく読んでいますが、その内容を逐一信じていますかと聞かれると信じていません、ということになります。以上をざっくりまとめるとこうなります。
「信じるか信じないかはあなた次第」



Sasaki Yasuto
佐々木 靖人
シニア・アナリスト
シニア・ファンドマネージャー

「信じない」の嵐のなかで書きづらいのですが、信じています。バーナム効果という言葉をご存じでしょうか。「誰にでも当てはまる要点」で占いの文章を作ると、読んだ本人はかなりの確率で当たったように感じるというカラクリのことです。例えば「あなたは意外にも真面目なところがある」と書かれたら違うとは言い切れないと思います。占いというのは大抵これがベースになっています。じゃあ、そこまで分かっている何信じるのか。未来を予見するためにも無いことは無いのですが、自分のメンタルの状態を確認するために読んでいます。「7月はラッキーです」と読んで嬉しく感じたら落ち込んでいますし、逆なら調子に乗りすぎている。その確認のためですが、しいたけ占いはお勧めです。



Wei Shanshan
韋 珊珊
シニア・アナリスト
シニア・ファンドマネージャー

高校時代に星座にハマったことはありましたが、今はニュートラルです。人生の最終的な結果は死ですので、それは占わなくても100%当たります。それまでのプロセスは、映画と同じように、ネタバレしない方が楽しいですし、よいかどうかも捉え方次第ですので、本気で占いをする気はありません。シュレーディンガーの猫のように、箱の中を覗いてしまうと中身が変質してしまうと思います。常にやっているのは、人事を尽くして天命を待つということでしょうか。



Takahashi Ryo

高橋 亮

シニア・アナリスト
シニア・ファンドマ
ネージャー

信じませんし興味もありません。業界としてまともな人が行くと
思えないからです。



Ono Shotaro

小野 頌太郎

シニア・アナリスト

おみくじを引いて一喜一憂してるので、理由はわかりませんが信
じているかもしれません。しいたけ占いは面白いと思います。



Katata Yuta

堅田 雄太

シニア・アナリスト

信じていませんが、ラッキーアイテムは〇〇ですと言われると
〇〇を探してしまいます。占いの結果に縛られるのも嫌なので、
見ないようにしています。でも、気になってしまいます。



Senoh Masanao

妹尾 昌直

シニア・アナリスト

普段の生活で意識した事がないので、おそらく信じていないのだ
と思います。テレビや雑誌で目にしても、楽しむくらいに留めて
ます。信じない理由は特にわかりません。深入りするなど、深層
心理でブレーキをかけているのかもしれません（笑）。



Oshiro Shintaro

大城 真太郎

シニア・アナリスト

占いの予見性に関してアウトオブサンプルでの検証結果を見たこ
とがないので、信じていません。占いとの付き合い方に関しては、
占いを目にしてしまうと気になってパフォーマンスを落とす可能
性があるので、意図的に距離を置いています。



Tada Kensuke

多田 憲介

アナリスト

占いは信じないですが、おまじないに近いルーティンのようなも
のに頼ることはあります。
想定外の事態が起きても平常心を保ち目の前のやるべきことに集
中できるよう、思いつく手は全て打つということを意識していま
す。

運用メンバーからのメッセージ



Fukumuro Mitsuo
福室 光生
債券戦略部長
シニア・ファンドマネジャー

割とオープンな方ですが、特に信じているものがあるわけでもないです。最近、三峯神社に参拝したのですが、なぜ不便な山の中に大渋滞ができるほどたくさんの人がやって来るのか興味あったりします。



Okada Taisuke
岡田 泰輔
未来戦略部
シニア・ファンドマネジャー

おみくじやテレビの今日の占いの類を盲目的に信じるということはありませんが、結果について誰にでも当てはまる一般的な解説があったりしますので、自分が変えなければいけない言動を気づかせてくれる道具になり得ると思っています。信じる、信じないというより、人生を前向きにするためにどう使えるかということとは考えたりします。



Miyake Kazuhiro
三宅 一弘
運用本部
経済調査室長

占いには興味がありませんし、信じていないですが、半面で神社・仏閣にお参りしている自分があります。



Hashimoto Yuichi
橋本 裕一
マーケットエコノミスト

信じません。小学校～大学までの教育って、おそらく占いのようなものを信じない人間を作るためにある気もします（笑）。決して悪いものだとは全く思いませんが。

まるごとひふみの特色

まるごとひふみ15、まるごとひふみ50

投資信託証券への投資を通じて、主として内外の株式および内外の債券に実質的に投資し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行ないます。

まるごとひふみ100

投資信託証券への投資を通じて、主として内外の株式に実質的に投資し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行ないます。

1. 投資信託証券への投資を通じて、世界の株式および債券等に分散投資を行ないます。

まるごとひふみ15、まるごとひふみ50

実質的に株式と債券に分散投資を行なうことで、基準価額の変動幅をおさえ、信託財産の中長期的な成長を目指します。

まるごとひふみ100

実質的に国内株式と海外株式に分散投資を行なうことで、信託財産の中長期的な成長を目指します。

2. 資産配分比率が一定の比率となることを目指して運用を行ないます。

資産の実質的な保有比率が概ね以下の比率となるように、投資対象ファンド（ひふみ投信マザーファンド、ひふみワールドファンドFOFs用（適格機関投資家専用）、ひふみグローバル債券マザーファンド）の基本配分比率を調整します。

まるごとひふみ15 原則、株式約15%、債券約85%

まるごとひふみ50 原則、株式約50%、債券約50%

まるごとひふみ100 原則、株式約100% ※まるごとひふみ100は、ひふみグローバル債券マザーファンドには投資を行ないません。

投資リスク

■ 基準価額の変動要因

- 投資信託証券への投資を通じて株式や債券など値動きのある証券（外国の証券には為替変動リスクもあります。）に投資いたしますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割り込むことがあります。これらの運用により生じる利益および損失は、すべてお客様（受益者）に帰属します。
- 投資信託は預貯金等とは異なります。

■ 基準価額の変動要因となる主なリスク

価格変動リスク	国内外の株式や公社債を実質的な主要投資対象とする場合、一般に株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動し、また、公社債の価格は発行体の信用力の変動、市場金利の変動等を受けて変動するため、その影響を受け損失を被るリスクがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性のもとでの取引が行なえない、あるいは不利な条件で取引を強いられたり、または取引が不可能となる場合があります。これにより、投資対象とする投資信託証券においては組入有価証券を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。
信用リスク	有価証券等の発行者や有価証券の貸付け等における取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想される場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等に、当該有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払いや償還金の支払いが滞る等の債務が不履行となるおそれがあります。投資した企業等にこのような重大な危機が生じた場合には、大きな損失が生じるリスクがあります。また、実質的に投資した債券の発行体にデフォルト（債務不履行）が生じた場合またはそれが予想される場合には、債券価格が下落する可能性があり、損失を被るリスクがあります。
為替変動リスク	投資対象とする投資信託証券において外貨建資産を組み入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失が生じることがあります。また、一部の資産において、為替ヘッジを行なう場合に円の金利が為替ヘッジを行なう通貨の金利より低いとき、この金利差に相当するヘッジコストが発生します。
カントリーリスク（エマージング市場に関わるリスク）	当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、有価証券等の価格が大きく変動するリスクがあります。エマージング市場（新興国市場）への投資においては、政治・経済的不確実性、決済システム等市場インフラの未発達、情報開示制度や監督当局による法制度の未整備、為替レートの大きな変動、外国への送金規制等の状況によって有価証券等の価格変動が大きくなる場合があります。また、新興国の公社債は先進国の公社債と比較して価格変動が大きく、債務不履行が生じるリスクがより高いものになる可能性があります。

※投資リスク(基準価額の変動要因)は、上記に限定されるものではありません。

お申込メモ

商品分類	まるごとひふみ15、まるごとひふみ50 追加型投信／内外／資産複合 まるごとひふみ100 追加型投信／内外／株式
設定日	2021年3月30日
信託期間	無期限
決算日	毎年4月15日（休業日の場合、翌営業日）
収益の分配	決算時に収益分配方針に基づいて分配を行ないます。
購入単位	販売会社が定める単位となります。なお、収益分配金の再投資は、1円以上1円単位となります。
購入価額	ご購入のお申込受付日の <u>翌営業日の基準価額</u> （1万口当り）
購入代金	販売会社が定める日までに販売会社にお支払いください。
換金（解約）単位	販売会社が定める単位となります。
換金価額	解約の請求受付日の <u>翌営業日の基準価額</u> （1万口当り）
換金代金	解約の請求受付日から起算して6営業日目から、販売会社の本・支店等においてお支払いいたします。
購入・換金申込受付不可日	ニューヨーク証券取引所、ニューヨークの銀行、香港証券取引所、香港の銀行またはロンドンの銀行のいずれかの休業日と同じ日付の場合には、申込受付は行ないません。
申込締切時間	購入・換金ともに、毎営業日の15時までに受け付けたものを当日のお申込みとします。（申込受付不可日は除きます。）ただし、販売会社によって受付時間が異なる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取り扱われます。配当控除の適用はありません。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。税法が改正された場合等には、変更となる場合があります。

当資料のご留意点

- 当資料はレオス・キャピタルワークスが作成した販売用資料です。投資信託のお申込みにあたっては、事前に販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を十分にお読みになり、ご自身でご判断ください。
- 当資料に記載されている当社が運用する投資信託の過去の運用結果等は、将来の結果等をお約束するものではありません。また、当該過去の運用結果等は、当該投資信託に投資をされた各投資家の利回りを表すものではありません。運用実績は投資信託の利益にかかる税金等を考慮していません。
- 当資料は作成日における信頼できる情報に基づき作成しておりますが、内容の正確性・完全性を保証するものではなく、また記載されている内容は予告なく変更される場合があります。
- 投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- セミナー等で金融商品の説明等をすることや、お客様からのご依頼がある場合に金融商品に関連する追加の説明等を行うことがあります。しかしながら、売買の推奨等を目的とした投資勧誘は行ないません。また、金融商品の案内、説明等はあくまで各お客様ご自身のご判断に資するための情報提供目的であり、金融商品の購入等を推奨するものではありません。

ひふみアカデミー（月次運用報告会）のご案内

毎月、運用についてご報告するとともに、今後の経済や株式相場などの見通しについてご説明している「ひふみアカデミー」。運用メンバーより、動画配信にてご報告しております。

運用状況の他、経済環境や株式市場、経済見通しを知りたい方にもおすすめのセミナーです。

YouTube動画セミナー「ひふみアカデミー」

https://www.youtube.com/playlist?list=PLkwGm3S_gh8S2ze4qSie9yAjrJidz3_7t



お客様にご負担いただく費用

◇直接ご負担いただく費用

申込手数料： **3.30%（税抜3.00%）を上限**として、販売会社が定める料率とします。
「自動けいぞく投資コース」において、収益分配金を再投資する場合は無手数料です。
信託財産留保額：ありません。

◇間接的にご負担いただく費用：次のとおりです。

運用管理費用 (信託報酬)	信託財産の日々の純資産総額に対して 下記に記載の信託報酬率 を乗じて得た額 信託報酬とは、投資信託の運用・管理にかかる費用のことです。 日々計算されて、投資信託の基準価額に反映されます。毎計算期間の最初の6ヵ月終了日および毎計算期末または信託終了のときファンドの信託財産から支払われます。				
	運用管理費用の配分				
			まるごとひふみ15	まるごとひふみ50	まるごとひふみ100
	信託報酬率		年率 0.660% (税抜年率0.600%)	年率 0.935% (税抜年率0.850%)	年率 1.320% (税抜年率1.200%)
	支払先の配分 (税抜)	委託会社	年率0.290%	年率0.415%	年率0.590%
	販売会社	年率0.290%	年率0.415%	年率0.590%	
	受託会社	年率0.020%	年率0.020%	年率0.020%	
※上記各支払先への配分には、別途消費税等相当額がかかります。					
投資対象とする投資信託証券	投資対象ファンドにおける運用管理費用 純資産総額に対して以下の率を乗じて得た額				
			まるごとひふみ15	まるごとひふみ50	まるごとひふみ100
	ひふみワールドファンドFOFs用 (適格機関投資家専用)		年率0.00264% (税抜年率0.00240%)	年率0.0088% (税抜年率0.0080%)	年率0.0176% (税抜年率0.0160%)
※ 上記は投資対象ファンドを基本の組入比率に従って組み入れた場合の運用管理費用（信託報酬）です。この値は目安であり実際の組入状況により変動します。 ※ 「ひふみ投信マザーファンド」「ひふみグローバル債券マザーファンド」は、運用管理費用（信託報酬）がかかりません。					
実質的な負担	純資産総額に対して以下の率を乗じて得た額				
	まるごとひふみ15		まるごとひふみ50		まるごとひふみ100
	年率 0.66264%程度 (税抜年率0.60240%程度)		年率 0.9438%程度 (税抜年率0.8580%程度)		年率 1.3376%程度 (税抜年率1.2160%程度)
※ 基本の組入比率で按分した投資対象ファンドの運用管理費用（信託報酬）を加味して、投資者が実質的に負担する信託報酬率について算出したものです。この値は目安であり、各投資信託証券への投資比率の変更等により変動します。また、投資対象ファンドの変更等により今後変更となる場合があります。					
監査費用	信託財産の純資産総額に対して年率0.0055%（税抜年率0.0050%）を乗じて得た額（なお、上限を年間99万円（税抜年間90万円）とします。当該上限金額は契約条件の見直しにより変更となる場合があります。）。日々計算されて、毎計算期末または信託終了のときに信託財産から支払われます。				
その他費用・手数料	投資対象とする投資信託証券における諸費用および税金等、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用および受託会社の立て替えた立替金の利息など。これらの費用は、運用状況等により変動するものであり、予めその金額や上限額、計算方法等を具体的に記載することはできません。				

※手数料等の合計金額については保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

ファンドの関係法人

委託会社：レオス・キャピタルワークス株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第1151号
 加入協会 一般社団法人投資信託協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会
 受託会社：三井住友信託銀行株式会社
 販売会社：後述の「販売会社」でご確認いただけます

当ファンドや販売会社についての照会先



レオス・キャピタルワークス株式会社
 電話：03-6266-0129
 受付時間：（2020年4月6日より）営業日の10時～16時
 ウェブサイト：<https://www.rheos.jp/>

販売会社（銀行）

※お申込み、投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください。販売会社については、今後変更となる場合があります。

まるごとひふみ15

金融商品取引業者名	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社秋田銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第2号	○		
株式会社イオン銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第633号	○		
株式会社岩手銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第3号	○		
株式会社佐賀銀行	登録金融機関	福岡財務支局長（登金）第1号	○	○	
株式会社荘内銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第6号	○		
株式会社仙台銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第16号	○		
株式会社但馬銀行	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第14号	○		
株式会社千葉興業銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第40号	○		
株式会社八十二銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第49号	○	○	
株式会社百五銀行	登録金融機関	東海財務局長（登金）第10号	○	○	
PayPay銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長（登金）第624号	○	○	
株式会社北都銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第10号	○		
株式会社北陸銀行	登録金融機関	北陸財務局長（登金）第3号	○	○	

まるごとひふみ50

金融商品取引業者名	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社秋田銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第2号	○		
株式会社イオン銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第633号	○		
株式会社岩手銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第3号	○		
株式会社大分銀行	登録金融機関	九州財務局長（登金）第1号	○		
株式会社佐賀銀行	登録金融機関	福岡財務支局長（登金）第1号	○	○	
株式会社荘内銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第6号	○		
株式会社仙台銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第16号	○		
株式会社但馬銀行	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第14号	○		
株式会社千葉興業銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第40号	○		
株式会社百五銀行	登録金融機関	東海財務局長（登金）第10号	○	○	
株式会社福島銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第18号	○		
PayPay銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長（登金）第624号	○	○	
株式会社北都銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第10号	○		
株式会社北陸銀行	登録金融機関	北陸財務局長（登金）第3号	○	○	

販売会社（銀行）

※お申込み、投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください。販売会社については、今後変更となる場合があります。

まるごとひふみ100

金融商品取引業者名		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社秋田銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第2号	○			
株式会社イオン銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第633号	○			
株式会社荘内銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第6号	○			
株式会社仙台銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第16号	○			
株式会社百五銀行	登録金融機関	東海財務局長（登金）第10号	○		○	
株式会社福島銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第18号	○			
PayPay銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長（登金）第624号	○		○	
株式会社北都銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第10号	○			
株式会社北陸銀行	登録金融機関	北陸財務局長（登金）第3号	○		○	

販売会社（証券会社・その他金融機関）

※お申込み、投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください。販売会社については、今後変更となる場合があります。

まるごとひふみ15

金融商品取引業者名	登録番号	日本証券 業協会	一般社団 法人日本 投資顧問 業協会	一般社団 法人金融 先物取引 業協会	一般社団 法人第二 種金融商 品取引業 協会
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第67号	○	○	○	
エイチ・エス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第35号	○			
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第61号	○	○	○	
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第44号	○		○	○
株式会社CONNECT	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第3186号	○			
大和証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号	○	○	○	○
百五証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長（金商）第134号	○			
広島信用金庫	登録金融機関 中国財務局長（登金）第44号	○			
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第165号	○	○	○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○

まるごとひふみ50

金融商品取引業者名	登録番号	日本証券 業協会	一般社団 法人日本 投資顧問 業協会	一般社団 法人金融 先物取引 業協会	一般社団 法人第二 種金融商 品取引業 協会
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第67号	○	○	○	
エイチ・エス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第35号	○			
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第61号	○	○	○	
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第44号	○		○	○
株式会社CONNECT	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第3186号	○			
大和証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号	○	○	○	○
とうほう証券株式会社	金融商品取引業者 東北財務局長（金商）第36号	○			
百五証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長（金商）第134号	○			
広島信用金庫	登録金融機関 中国財務局長（登金）第44号	○			
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第165号	○	○	○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○

販売会社（証券会社・その他金融機関）

※お申込み、投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください。販売会社については、今後変更となる場合があります。

まるとひふみ100

金融商品取引業者名		登録番号	日本証券 業協会	一般社団 法人日本 投資顧問 業協会	一般社団 法人金融 先物取引 業協会	一般社団 法人第二 種金融商 品取引業 協会
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第67号	○	○	○	
エイチ・エス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第35号	○			
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第61号	○	○	○	
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第44号	○		○	○
おかやま信用金庫	登録金融機関	中国財務局長（登金）第19号	○			
株式会社CONNECT	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第3186号	○			
大和証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第108号	○	○	○	○
百五証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第134号	○			
ひろぎん証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長（金商）第20号	○			
広島信用金庫	登録金融機関	中国財務局長（登金）第44号	○			
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第165号	○	○	○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○